

2025年度 シラバス&レクシンプラン

科目 ITパスポート対策
学科 国際観光ビジネス科

講師 青手木 信仁					
学年 2年	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 2px;">前期</td> <td style="text-align: center; padding: 2px;">○</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">後期</td> <td style="text-align: center; padding: 2px;">○</td> </tr> </table>	前期	○	後期	○
前期	○				
後期	○				

提出 25年 1月 22日	
授業の方法	講義
講義時限数	15
単位数	2

<講義目的> この教科を学び、どのような力・知識が身に付くのか。

IT及び経営戦略、マネジメントに関する基礎的な知識を身に付ける。

<講義概要>

IT、経営戦略、マネジメント各分野ごとの用語、知識を学ぶために、テキストの流れに従い用語等の説明を行い、授業内容の確認として問題演習を行う。

<授業の進め方>

講義 グループワーク 実技・演習 フィールドワーク 実習
 その他()

<授業計画全体における講義・演習・実習の割合>

講義 80 % 演習 20 % 実習 %

<到達目標レベル(何を、どのレベルに)>

- ①IT、経営戦略、マネジメント等について基礎的な知識を学ぶ。
- ②ITパスポート試験に合格できる能力を身に付ける

<レクシンプラン(時限ごとの項目スケジュール概要)>

回	授業計画	テキスト・使用資料その他	学生PC利用
1	ガイダンス、授業の進め方について 第1章 企業活動 株式会社と経営理念、企業の責任、経営資源、経営組織	いちばんやさしいITパスポート P11~26	<input type="checkbox"/>
2	第1章 企業活動 業務分析と業務計画、経営者の意思決定と問題解決手段、損益分岐点、財務諸表と5つの利益	P130~40	<input type="checkbox"/>
3	第2章 法務 3つの知的財産権、産業財産権とその他の権利、セキュリティ関連法規	P54~65	<input type="checkbox"/>
4	第2章 法務 労働関連法規と取引関連法規、その他の法律、標準化	P66~88	<input type="checkbox"/>
5	第3章 経営戦略マネジメント 経営戦略とSWOT分析、PPM、経営戦略に関する重要用語、事業戦略と経営管理システム	P94~117	<input type="checkbox"/>
6	第4章 技術戦略マネジメント 技術開発戦略の立案・技術開発計画、ビジネスシステム、エンジニアリングシステム	P122~150	<input type="checkbox"/>
7	第4章 技術戦略マネジメント 生産管理の計算問題、e-ビジネス、IoTシステム・組み込みシステム	P151~163	<input type="checkbox"/>
8	第5章 システム戦略 情報システム戦略、業務プロセス、業務プロセスを改善する方法、ソリューションビジネス	P170~186	<input type="checkbox"/>
9	第5章 システム戦略 システムの活用促進と評価、システム企画、企画プロセスと要件定義プロセス、調達計画・実施	P192~209	<input type="checkbox"/>
10	第6章 開発技術 システム開発技術、システム要件定義、システム設計、プログラミング	P216~229	<input type="checkbox"/>
11	第6章 開発技術 テストとソフトウェア受入れ、運用プロセスと保守プロセス、ソフトウェアの開発モデル	P230~242	<input type="checkbox"/>
12	第7章 プロジェクトマネジメント プロジェクトマネジメントと3つの制約、PMBOKとは、プロジェクトスケジュールマネジメント	P250~259	<input type="checkbox"/>
13	第7章 プロジェクトマネジメント プロジェクト資源マネジメント、プロジェクトコミュニケーションマネジメント、プロジェクトリスクマネジメント	P260~266	<input type="checkbox"/>
14	演習	プリント	<input type="checkbox"/>
15	期末試験	プリント	<input type="checkbox"/>

<授業時間外の学習(準備学習・復習・宿題等)>

授業で習った範囲を次回の授業までに復習し、授業開始時の復習演習に備える。

<成績評価方法・基準>

試験と評価方法	<input type="checkbox"/> 試験期間中 <input checked="" type="checkbox"/> 講義時限内	評価方法	<input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験(90%) <input type="checkbox"/> 実技試験(%)	<input type="checkbox"/> 小テスト(%) <input checked="" type="checkbox"/> 受講態度(10%)	<input type="checkbox"/> レポート(%) <input type="checkbox"/> 作品(%)	<input type="checkbox"/> その他(%) ↳ ()
----------------	---	-------------	---	---	--	---

<教員紹介>

工学修士号を取得後、映像、Webコンテンツ制作業に従事。本授業では検定試験合格を目指した、検定の内容に特化した授業を行っている。